

遠賀川流域活動報告

サケが帰ってくる川を目指して ～第21回サケの放流会～

2月28日（日）、遠賀町立広渡小学校横の西川河川敷でサケの放流会が開催されました（主催：遠賀町青少年育成町民会議）。

サケを卵から育て、放流する体験を通じて子どもたちに生命の大切さと環境を学んでもらうことを目的としています。

当日、企業や団体、個人のボランティアの皆さんが卵から大切に育てた稚魚を持ち寄り放流しました。子どもたちは、自分の育てた稚魚を大きな水槽に移しかえながら、別れを惜しんでいつまでも眺めていました。

初めてサケを育てた方は「子どもたちが育てられるか心配でした。餌をあまり食べなかったので小さいかもしれませんが、無事放流できて家族でほっとしています、来年はもっと大きく育てて放流してあげたいです」と話していました。



第47号
平成28年3月



放流前に河川敷の
ゴミを拾いました



4年後に戻ってきてね



大きくなって帰ってきてね～遠賀川でサケの稚魚を放流～

3月7日（月）、嘉麻市大隈の「嘉穂水辺の楽校」で嘉麻市立嘉穂小学校4年生をはじめ、地元の方が参加してサケの稚魚の放流が行われました（主催：遠賀川源流サケの会）。

放流前に、児童たちが総合学習で遠賀川と自然の大切さを勉強したこと、サケが帰れるようにと清掃活動をしたことを発表してくれました。サケがふ化したときはうれしかったそうです。

子どもたちは「元気に大きくなって帰ってきてね」と川の中にバケツをそーっと入れ、稚魚がゆっくり出ていくのを見つめていました。

放流後、児童たちは遠賀川がきれいになることを願い河川敷のゴミを拾ってくれました。



嘉穂小学校4年生の
子どもたちが総合学習で
学んだことを発表



地元の方も参加し、賑わっていました



稚魚が傷つかないように放流しています

流域をつなぐ、広げる、育てる、夢をつくる

～九州河川協力団体連絡会議 全体会～

2月17日（水）、福岡第二合同庁舎（福岡市博多区）で「九州河川協力団体連絡会議 全体会」が開催されました。この会議は九州の河川協力団体（36団体）が、河川管理に関する情報の共有・発信と提言を通じてより良い流域をつくることを目的としています。遠賀川流域からは新たに指定された「田川ふるさと川づくり交流会」を含む4団体が参加しました。



来賓の鈴木九州地方整備局長は「河川管理者と良きパートナーとなっていていただいている九州の河川協力団体の活動が西風に乗って全国に届くように願っています」と挨拶しました。

最後に、「流域をつなぐ、広げる、育てる、夢をつくる」というスローガンのもと、河川協力団体と河川管理者が一層連携し、より良い流域づくりを目指していくことを確認しました。

私たちに何が必要か？何をすべきか？

～第2回 九州「水防災」ワークショップ～

2月19日（金）、遠賀川地域防災施設（遠賀川水辺館）で九州水防災ワークショップが開催されました。地域の方々など約70人が参加し、近年多発する豪雨被害を最小限に食い止めるために一人ひとりができることを考えました（主催：ネットワーク九州流域連携会議）。

基調講演の後、直方市新町地区で取り組まれたマイハザードマップづくりが報告されました。新町第二自治区の森区長は「マイハザードマップづくりにより、地域みんなが防災を考えるきっかけとなりました。今後は自主防災組織をつくりたいと思っています」とおっしゃいました。



直方市新町地区
マイハザードマップづくりの報告



グループワークでは水害時の
危険性について考えました



グループワークの発表

次に参加者が5つのグループに分かれて、水害時の危険を考える危険予知トレーニング（KYT）を行いました。コーディネーターから「防災・減災には、現状の正確な把握とイメージ力を養い予測することが大事です。日頃から避難ルートや避難場所を確認したり、持出品を準備しておいてください」との話がありました。

年に1度の環境保全活動発表会

～環境教育推進大会（エコスタいいづか）～

2月13日（土）、飯塚市第一体育館で「環境教育推進大会（エコスタいいづか）」が開催され、環境保全活動の事例発表や体験型のワークショップなどが行われました（主催：飯塚市、飯塚市教育委員会、いいづか環境会議）。

この大会は、市民一人ひとりが実践している環境保全活動を広く紹介し、普及・啓発することを目的としています。

今回は学校や市民団体など20団体の取組が発表されました。ブースでは、押し花を使ったしおりづくり、間伐材を使った将棋、水の飲み比べ、下水道施設の紹介、竹炭をつかった風鈴づくりなどが紹介され、多くの来場者で賑わっていました。



環境保全活動の事例発表



近畿大学生は、遠賀川地域防災施設（遠賀川水辺館）で行っているボランティア活動を紹介



小学生も元気よく発表していました



サケの剥製と稚魚もお目見え



会場はとても賑わっていました

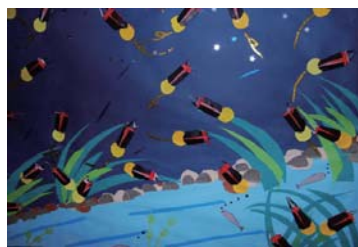


稚魚がいることに驚く方も...

ほたるの棲む環境を目指して ～香月・黒川ほたる教室～

2月28日（金）、北九州市八幡西区木屋瀬の「こやのせ座」で「香月・黒川ほたる教室」（主催：香月・黒川ほたるを守る会）が開催され、八幡西区南部の6小学校（木屋瀬・楠橋・池田・香月・星ヶ丘・千代）の児童たちがほたるの生態や育成環境、黒川・笹尾川の水辺環境を学んだ成果を発表しました。

子どもたちは、川が地域の方々にとっても大切にされていること、ほたるやたくさんの生きものたちが棲む自然環境を守るために真剣に考えたことを紙芝居や寸劇を通じて、分かりやすく伝え、会場に感動を与えました。



星ヶ丘小学校3年生は、劇を通してほたるが棲みやすい環境づくりの大切さを伝えました



木屋瀬小学校3年生は、自分たちでできるほたるが棲む環境づくりを発表しました

交流会のご案内

遠賀川流域には、川への情熱や夢、希望をもって活動しておられる団体が約80あります。団体の皆様が情報交換したり、考えを語り合ったりする場として、遠賀川河川事務所の各出張所で交流会を開催しています。本号では、飯塚・中間・宮田地区の交流会をご紹介します。交流会の活動等詳細を知りたい！などご興味がありましたら、気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。

飯塚川づきあい交流会 発足：平成9年9月

地域団体や個人の方々が、流域住民の意識の向上や住民参加型の川づくりを目指して意見交換や情報共有する定例会を月1回行っています。また、毎年8月にはカヌー駅伝大会を開催しています。簡易な水質調査や河川の清掃、流域のゴミの現状などの学習会も行い、川で遊びながら川を愛する心を育んでいただけるイベントです。

お問い合わせ：交流会事務局 飯塚出張所 (0948-22-1410)



次世代を担うカヌー競漕選手の卵達の激戦！！



子どもたちも河川の清掃に参加してくれます



交流会の様子



なかま川づきあい交流会 発足：平成18年10月

団体の代表者と行政機関が、川に関する意見を交換する定例会を月1回開催しています。メンバーの団体等が主催するイベントへの相互参加やPR活動を通じて、より良い地域をつくるために活動しています。

お問い合わせ：交流会事務局 中間出張所 (093-245-0154)



堀川巡りで中間唐戸の見学



河川清掃活動



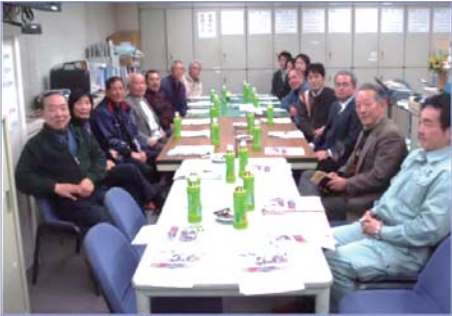
カヌー体験などの体験学習



自然観察会



交流会の様子



宮若川づくり交流会 発足：平成13年5月

意見交換や勉強会などの定例会を2ヶ月毎に行っています。また、水質調査や炭による水質改善、地域イベントの参加など、多彩な活動を展開しています。

お問い合わせ：宮若川づくり交流会 澤田 憲孝座長 (090-1347-8366)



炭を利用して、犬鳴川流域の水質維持・向上に取り組んでいます



河川・ダム周辺を中心にゴミ不法投棄問題に取り組んでいます



地域イベントへの参加や川を汚さない工夫を紹介する学習会などを通じて、犬鳴川流域の環境を考える機会を提供しています

遠賀川モニター通信

遠賀川河川事務所では、流域の方々に「モニター」をお願いし、防災情報や水環境、水質を改善するための提案や普及啓発活動をいただいています。今回は、有松 賢作様に飯塚小学校で水防災教育をいただいた感想を伺いました。

情報通信技術 (ICT) を活用した公開授業 (1月29日)



「母校の飯塚小学校で、先生と呼ばれながら児童と共に勉強しました」

5年生の社会科で「自然災害とともに生きる」ことを学んでおり、遠賀川河川事務所と協力して、平成15年飯塚大水害や平成21年水害との比較、河川整備の効果等を教材に授業が行われました。

1月29日 (金) の公開授業では、電子黒板やタブレット端末等が使われていました。動画、写真、グラフが駆使され、私の小学校時代には想像も出来ないほどのリアルさと分かりやすい授業に驚かされました。

2月10日の授業 (教壇に立っておられるのが有松さん)



2月10日 (水) の授業では、ゲストティーチャーとして、自助 (自分の身は自分で守ること)・共助 (同じ地域に住む人同士で助け合うこと) の重要性や災害予測の難しさ、日常できる事が災害時には困難になることを話しました。

5年生の児童は、アナログな私の話を真摯に聞き、沢山質問をしてくれました。将来立派な大人になって地域や社会に貢献してくれることを確信したひとときでもありました。

4月～5月の水辺イベント情報

※ 次ページの地図に各イベントの場所を示しています。

事前申込が必要なイベントがあります。また、天候により開催日が変わることがありますので、お問い合わせ先にご確認ください。

①のおがたチューリップフェア2016

3月26日(土)～4月3日(日)

概要: 今年も多く市民ボランティアの手で植えられた約13万本のチューリップが、咲き誇ります。土日を中心に多数のイベントを開催します。

会場: 直方リバーサイドパーク

問: 直方チューリップフェア実行委員会
(直方市観光物産振興協会内)

tel.0949-28-8135

② 第26回花としじみの里おおとう

マラソン

4月3日(日)

概要: 町制施行30周年を記念して始まったマラソン大会。近年では2000人を超すランナーが全国から集まります。
(参加募集は締切しました。観覧可)

会場: 大任町B&G海洋センター

(田川郡大任町大行事3090)

問: 大任町役場 おおとうマラソン事務局

tel. 0947-63-3000

③ 目尾河川敷の鯉のぼり掲揚

4月3日(日)～5月15日(日)

概要: 子どもの健やかな成長を願って、遠賀川の河川敷に約160匹の鯉のぼりが泳ぎます。

会場: 遠賀川・鯉田大橋下流の河川敷
(飯塚市目尾)

問: 目尾フォーラム

tel.090-8228-8101

④ 遠賀川こいのぼりまつり

4月14日(火)～5月15日(金)

概要: 中間市役所前の遠賀川河川敷に約140匹の鯉のぼりが泳ぎます。芝生に弁当を広げたり、散歩をしながら眺めることが出来ます。

会場: 中間市役所前遠賀川河川敷

問: なかま三代ふれあいの会

tel. 093-244-7801

⑤ 嘉穂水辺の楽校・鯉のぼり掲揚

4月17日(日)～5月15日(日)

概要: 子どもの健やかな成長を願って約40匹の鯉のぼりが泳ぎます。

※鯉のぼりが古くなってきましたので、ご不要となった鯉のぼりの提供をお願いします。

会場: 嘉穂水辺の楽校公園

(嘉麻市上西郷)

問: 嘉穂水辺の楽校周辺の環境を守る会

tel. 0948-57-0139

⑥ 中島「たけのこ掘大会」

4月中旬

概要: 中間市下大隈にある遠賀川中島の貴重な樹木の保全活動の一環として、中島の「たけのこ掘り」を開催予定です。

会場: 遠賀川中島「竹林の丘」

問: 遠賀川中島自然再生協議会

tel.093-245-4894

⑦ 風治八幡宮川渡し神幸祭

5月16日(土)～17日(日)

概要: 福岡県の五大祭りの一つに数えられ、県の無形民俗文化財第1号に指定された祭り。2基の神輿と色鮮やかなバレンや緋幟を立てた11台の山笠が、五穀豊穡と天下泰平を願って香春岳を望む彦山川を渡ります。

会場: 彦山川周辺

(田川市大字伊田)

問: 田川市商工観光課

tel.0947-44-2000

⑧ ほたる観察会

5月24日(日)

概要: 「曲川源流水辺の里」にてゲンジボタルの再生活動を推進中。昨年はピーク時には220個体の飛翔を観察できました。

会場: 曲川源流水辺の里

(中間市通谷一丁目33番)

問: 中間ほたる・メダカの会

tel.093-244-0451

⑨ 香月・黒川ほたる祭り

5月30日(土)～31日(日)

概要: 日本一のホタルの里を目指して、自然環境の保全活動に取り組み、次世代を担う子ども達に夢と希望を与えたい。開会式終了後にホタルの飛翔状況を探索します。

会場: 八幡西区石坂1丁目～香月西4丁目

問: 香月・黒川ほたるを守る会

tel.093-617-1229

⑩ 第18回おながレガッタ

5月28日(土)～29日(日)

概要: 『レガッタ(ボート競技)』を通して、遠賀川の豊かな自然に触れてみませんか。

会場: 遠賀川漕艇場

(遠賀郡遠賀町大字島津)

問: 遠賀町教育委員会

tel.093-293-1234

⑪ 第21回 フェスティバル in 千石

2016 ウォークラリー大会

5月中旬

概要: 宮若市のいこいの里千石を舞台に、ウォークラリー大会を開催します。散策しながら清掃活動も行います。自然とのふれあいを楽しみませんか。

会場: 宮若市 千石峡

問: 宮若商工会議所青年部

tel.0949-32-1200

遠賀川 水辺のイベント(4月~5月) 平成28年

①~⑩水辺のイベント

- スポーツ施設
- 公園

季節の花

- 🌸 チューリップ(4月)
- 🌸 つつじ(4~5月)
- 🌸 藤棚(4~5月)
- 🌸 アジサイ(5~6月)
- 🌸 多種

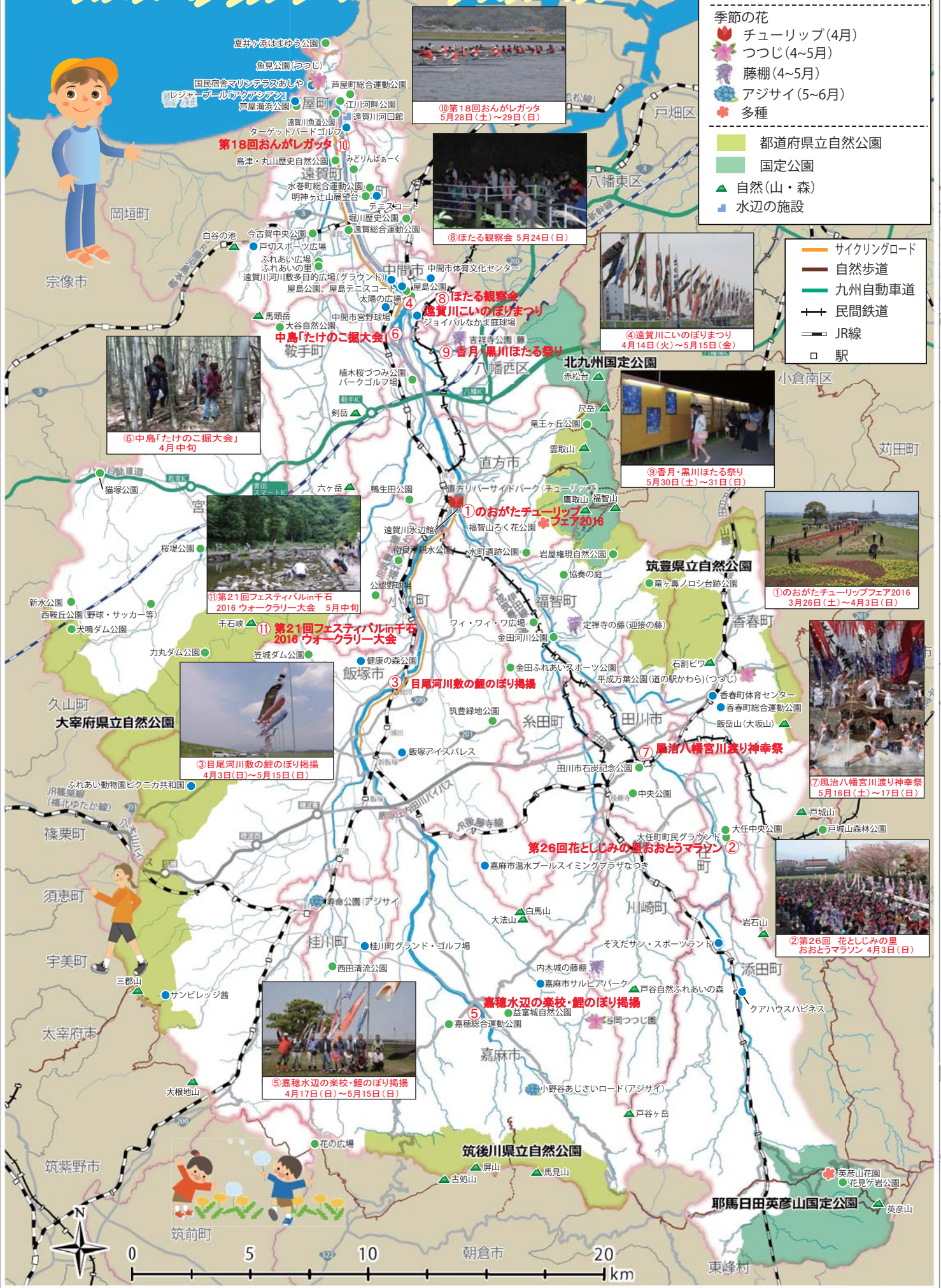
都道府県立自然公園

国立公園

▲ 自然(山・森)

■ 水辺の施設

- 🚲 サイクリングロード
- 🚶 自然歩道
- 🚗 九州自動車道
- 🚋 民間鉄道
- 🚉 JR線
- 駅



⑩第18回おんがレガッタ
5月28日(土)~29日(日)



⑧ほたる観察会 5月24日(日)



④遠賀川こいのぼりまつり
4月14日(火)~5月15日(金)



⑥中島「たけのこ掘大会」
4月中旬



⑪第21回フェスティバルin千石
2016ウォークラリー大会 5月中旬



③目尾河川敷の鯉のぼり掲揚
4月3日(日)~5月15日(日)



⑤嘉穂水辺の楽校・鯉のぼり掲揚
4月17日(日)~5月15日(日)



⑨香月・黒川ほたる祭り
5月30日(土)~31日(日)



①のおがたチューリップフェア2016
3月26日(土)~4月3日(日)



⑦風治八幡宮川渡り神幸祭
5月16日(土)~17日(日)



②第26回 花としみの里
おとらマラソン 4月3日(日)

遠賀川河川事務所からのお知らせ

重要水防箇所を初めて公表します

甚大な被害が生じた平成27年9月関東・東北豪雨を受けて、国土交通省は、全国の市町村長や堤防沿いにお住まいの方々の不安や懸念に応えるための「避難を促す緊急行動」に取り組んでいます。

この一環で、遠賀川の国管理区間で水防上特に注意が必要な「重要水防箇所」を初めて公表しました。

●公表場所

遠賀川河川事務所ホームページ
<http://www.qsr.mlit.go.jp/onga/>



遠賀川河川事務所ホームページトップ
ページ左上「防災情報」をクリック



「重要水防箇所」をクリック



●重要水防箇所とは

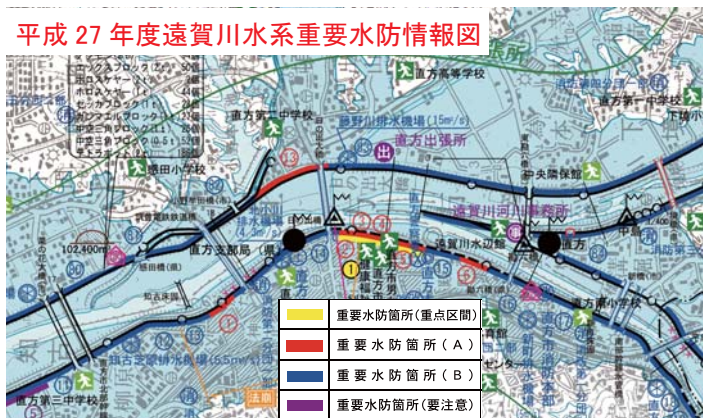
重要水防箇所とは、洪水時に危険が予想され、**水防上特に注意が必要な箇所**のことです。重要水防箇所は、改修事業の進捗によって変わるため毎年改定するとともに、関係機関と最新の重要水防箇所を共有しています。

堤防の高さが将来目標の洪水時の想定水位より低い場合や堤防の断面積が将来目標の半分未満の区間などを「重要度A」、堤防の高さが将来目標の洪水時の想定水位より高いが十分な余裕の高さがない場合や堤防の断面積が将来目標の半分以上の区間などを「重要度B」に指定しています。

また、新しく堤防を作った「新堤防」、過去に堤防が決壊「破堤跡」、以前に川だった場所が堤防となっている「旧川跡」については、過去の経験から注意を要するため「要注意区間」として整理しています。

●遠賀川水系重要水防情報図

平成27年度遠賀川水系重要水防情報図



「遠賀川水系重要水防情報図」は、遠賀川水系の重要水防箇所を示す地図です。

「遠賀川水系重要水防情報図」では、赤い部分が「A」、青い部分が「B」を示しています。

また、特に水防時に重点的に巡視すべき箇所として黄色の「重点区間」を設定しています。

大規模な洪水に対して、地域の皆様方の避難に役立てていただきたいと考えておりますので、ぜひアクセスしてみてください。

遠賀川流域だより

発行 国土交通省遠賀川河川事務所
住所 直方市溝堀1丁目1-1
電話 0949-22-1830
FAX 0949-22-2859
HPアドレス <http://www.qsr.mlit.go.jp/onga/>

皆様のご意見、ご感想をお寄せください。



協力 NPO法人遠賀川流域住民の会
電話 0948-22-3535
<http://www.ongagawa.jp/>